

第二十七号



5/5 日本国555フェスティバル



山形県と新潟県の県境に位置する山「日本国」の標高が555mであることにちなんだ登山イベントが、令和5年5月5日に鶴岡市小名部集落で開催されました。

当日は、実行委員長（剣持小名部自治会長）の「ゴー・ゴー・ゴー」の掛け声を合図に、260名の参加者が小名部公民館を出発し、登山道入り口でヤマザクラの記念植樹を行った後、景色を眺めたり、記念撮影をしながら登山を楽しんでいました。

6/17 ~酒と肴と鼠ヶ関~イカ・マグロまつり2023 第1回反復横跳び世界大会in羽越



近年、鼠ヶ関港でも水揚げされるようになったマグロと旬のイカ、そして庄内の名酒が楽しめる「イカ・マグロまつり」が4年ぶりに行われ、マグロ解体ショーやふるまいなどのイベントで会場は大賑わいでした。

また、山形県と新潟県の県境では、ジャンプと「ヤマガタ・マンナカ・ニイガタ」の指定ワードのシャウトの合計点数で競う、ユニークな反復横跳びの世界大会も行われ、27名の参加者が世界記録樹立に挑みました。

7/31~8/3 曾於市・鶴岡市友好都市間青少年交流事業



友好都市姉妹盟約を締結している鹿児島県曾於市（旧大隅町）と本市（旧温海町）との青少年交流事業が7月31日（月）から4日間、曾於市の青少年（小学6年生～高校3年生）等15名を迎えて開催されました。関川では交流の契機となった戌辰の役の学習や伝統的工芸品のしな織コースター作り体験、鼠ヶ関ではイカの一晩干し体験、シーカヤック、海遊びなどを楽しみました。また、青少年交流会として念珠関辨天太鼓と太鼓体験、昼食交流会などを行い絆を深めました。曾於市の青少年からは「家族とまた温海に遊びに来たい」との声も聞かれました。

「生きる力を育む教育」に取り組んでいます

市温海庁舎では、令和2年度から、豊かな自然や伝統文化、人と人のつながりなど地域の特色を生かし、自分の気持ちをコントロールできる、他人を気遣うことができる、他者とのコミュニケーションを上手くとれるなど「生きる力」、「非認知能力(※1)」を育む教育に着目し、保育園から小学校児童、中学校生徒まで一貫した次世代教育として、質の高い保育・教育の環境づくりに取り組んでいます。

保育士の研修、各保育園での実践に続き令和4年度からは、小・中学校の教職員を対象とした研修に取り組み、保育園から小・中学校まで一貫した非認知能力を高める教育の導入に取り組んでいます。

SDGs未来都市として、「しな織」や「温海かぶ」など、自然が豊かで伝統文化が息づき、教育環境として最適な本地域において、子どもの自尊心、好奇心、発想力、想像力などを高め、学力だけでなく社会で生き抜く力、豊かな心を育む教育(SEL ※2)を推進し、取り組んでいきます。

※1 非認知能力=「こころの知能指数(EQ)」 意欲、興味、自信、協調など感情や心の動きに関する能力

※2 SEL=Social & Emotional Learning : 社会性や情動スキルの教育

【問合せ】温海庁舎総務企画課 TEL 0235-43-4611
メール somu-at@city.tsuruoka.yamagata.jp



子どもたちは毎朝、自分の気持ちに近い絵に、名前のカードを入れます。繰り返すと、自分の状態を把握し、伝えたり、調整したりできるようになります。

あつみ温泉街 学生ビジネスプラン採用

人材育成会社「旅武者」(東京、遠藤真実社長)が運営する地方創生プログラムがあつみ温泉街で行われ、県外の大学生14名が約2週間温泉街に滞在し、4班に分かれて、「街に出歩きたくなる商品・サービス」を企画し提案しました。

9月4日に発表会が行われ「あつみらんたん作り」の提案が採用されました。旅館宿泊者にオリジナルのランタンを作ってもら

い、夕食後に夜の温泉街巡りを楽しんでもらう企画です。ランタンは好きな絵を描いた和紙と発光ダイオード(LED)ライトをプラスチック容器に入れれば完成。提案はあつみ観光協会に引き継がれ実施される予定です。



乗合タクシー **湯** ったり号

「乗合タクシー」とは、利用者が乗り合わせながら、ご自宅最寄りの乗降場所から目的地周辺の乗降場所までを結ぶ、タクシー車両を使用した乗合型の公共交通サービスです。

令和2年10月から3年間の試験運行を経て、本年10月から本格運行となりました。

市民の皆様から応募いただき、愛称は「湯ったり号」に決まりました。

皆様に愛され、かけがえのない地域の足となるよう運行してまいります。

温海にお住まいでない方も利用できますので、帰省の折などご利用ください。



【問合せ】温海庁舎総務企画課
TEL 0235-43-4611
メール somu-at@city.tsuruoka.yamagata.jp

【あ・と・が・き】

令和5年春からは地域行事やイベント等が再開され、活気が戻ってきております。ふるさと通信を通じて、故郷・温海の元気な姿をお届けしたいと思います。会員の皆様、ご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。【奥井】

※連絡先 〒999-7205 山形県鶴岡市温海戊577-1 鶴岡市温海庁舎総務企画課
TEL 0235-43-4611 メール somu-at@city.tsuruoka.yamagata.jp